令 和 元 年 度 一般会計決算等の概要

鹿 児 島 市

令和元年度一般会計決算及び健全化判断比率等の状況

1 収支等の状況 (一般会計)

(単位:千円)

			(十二下· 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
<u>年</u> 度 項 目	令和元年度	平成30年度	平成29年度
歳 入 決 算 額 (A)	271, 461, 164	256, 741, 768	249, 968, 690
歳 出 決 算 額 (B)	265, 211, 881	249, 275, 179	243, 074, 746
歳入歳出差引額 (A)-(B)=(C)	6, 249, 283	7, 466, 589	6, 893, 944
翌年度に繰り越すべき財源 (D)	1, 866, 567	1, 582, 156	1, 339, 115
実 質 収 支 額 (C)-(D)=(E)	4, 382, 716	5, 884, 433	5, 554, 829
単年度収支額 (F)	△ 1,501,717	329, 604	218, 835
積 立 金 (財 調) (G)	3, 555	5, 726	6, 952
繰 上 償 還 額 (H)	0	0	0
積 立 金 取 崩 額 (財調) (I)	2, 000, 000	1, 500, 000	0
実質単年度収支額 ^(J) (F)+(G)+(H)-(I)	△ 3, 498, 162	△ 1, 164, 670	225, 787

2 健全化判断比率及び資金不足比率の状況

(1) 健全化判断比率

(単位:%)

項目	令和元年度	平成30年度	早期健全化基準	財政再生基準	
実質赤字比率	_	_	(11.25)	(20.00)	
連結実質赤字比率	_	_	(16.25)	(30.00)	
実質公債費比率	2.5	2. 3	(25.0)	(35.0)	
将来負担比率	30.0	23.9	(350.0)		

備考 実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合は、「一」を記載している。

(2) 資金不足比率

(単位:%)

特別会計の名称	令和元年度	平成30年度	経営健全化基準
病院事業特別会計			
交通事業特別会計	_	_	
水道事業特別会計	_	_	
工業用水道事業特別会計	_	_	(20.0)
公共下水道事業特別会計	_	(
船舶事業特別会計			
中央卸売市場特別会計	_	_	
桜島観光施設特別会計	_	_	

備考 資金不足額がない場合は、「一」を記載している。

引上げ分の地方消費税が充てられる社会保障施策に要する経費

(1)本市における地方消費税交付金の増収額 43億7,653万6千円

(2) 使途

児童福祉費等の社会保障施策に要する経費に充てられています。

(単位:百万円)

区分	対象経費	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国(県) 支出金	市債	その他	地方消費税 (社会保障 財源化分の 市町村交付金)	その他
児童福祉費	44,640	29,687	1	1,908	1,710	11,334
生活保護費	26,134	19,488	0	253	837	5,556
障害者福祉費	18,955	13,082	0	0	769	5,104
高齢者福祉費	7,695	391	0	30	953	6,321
社会福祉費	3,269	2,452	0	0	107	710
保健衛生費	28	17	0	0	1	10
合計	100,721	65,117	1	2,191	4,377	29,035

<引上げ分の地方消費税を充てた主な事業>

- ①子ども・子育て支援の充実
 - ア 子どものための教育・保育給付
 - ·*施設型給付費*
 - イ 地域の子ども・子育て支援関係
 - ·放課後児童健全育成事業、放課後児童健全育成補助事業
 - ・親子つどいの広場運営事業、すこやか子育て交流館管理運営事業
 - ・利用者支援事業(親子つどいの広場運営事業・保育コーディネーター)
 - · 特別保育事業(一時預かり·延長保育)
- ②医療・介護の充実
 - ア 医療・介護保険制度の改革
 - ·*保険基盤安定制度繰出金*
 - · <u>介護保険特別会計繰出金(低所得者保険料軽減)</u>
- イ 難病・小児慢性特定疾病への対応
 - · 小児慢性特定疾病医療費助成事業